

R06-07 収集運搬車両の整備状況 自主検査表

業 者 名	
-------	--

車 両 形 状	<input type="checkbox"/> パッカー <input type="checkbox"/> ダンプ <input type="checkbox"/> 保冷車	<input type="checkbox"/> プレスパッカー <input type="checkbox"/> コンテナ車 <input type="checkbox"/> その他 (<input type="checkbox"/> キャブオーバ <input type="checkbox"/> バン)
---------	---	--	--

ステッカー 番号		(例) 久留米 800 あ 12 - 34	登録番号	
-------------	--	-----------------------	------	--

◎検査結果を、自主検査欄に「○」か「×」を記入してください。
 該当がない項目は斜線を記入してください。

		チェック項目	自主検査	市確認
共通事項	表示	1 車体の両側に、90ポイント（日本産業規格Z8305）以上の大きさで、業者名が判断できるよう表示しているか		
		2 既存の許可車両の場合、市が交付したステッカーを貼っているか（側面2ヶ所・後部1ヶ所）		
	計器類	1 方向指示器、ヘッドライト、ストップランプ、バックギアに異常はないか（点灯するか。警報装置があれば音が出ているか。）		

◎以下の検査は、車両形状ごとに実施してください。
 後部を開けて（ダンプ車はダンプする。）、内部を検査してください。
 必ず、安全装置を作動させて検査をしてください。

パッカー車・プレス車	整備状況	1 積込み回転板・テールゲートの中・荷箱内部などに損傷はないか（穴あき等はないか。）		
		2 テールゲートと荷箱及び汚水タンクと蓋などが接するパッキンが損傷していないか		
	安全対策	1 テールゲート投入口の蓋がきちんとロックが掛かり閉まるか（破損・がたつきなどが無い）		
		2 油圧ポンプ、配管、ホース、その他の油圧装置に異常はないか（オイル漏れなどが無い）		
		3 緊急停止スイッチ、緊急停止装置、テールゲート動力降下防止のためのインターロック装置、安全弁その他安全装置は正常に稼働・使用できるか		
		4 積込み操作用スイッチはボタンカバーの破損などなく、正常に稼働するか		

キャブオーバ・バン・ダンプ車	整備状況	1 荷箱内部などに損傷はないか（隙間・穴あき等はないか。）		
		2 汚水タンクと蓋などが接するパッキン・汚水キャップなどが損傷していないか		
		3 飛散防止用のシート・ロープなどを備えているか		
	安全対策	1 覆蓋車の場合は、後部の開閉ができ、ロックが掛かるか（破損・がたつきなどが無い）		
		2 油圧ポンプ、モーター、シリンダー、配管、ホース、安全弁、その他の油圧装置に異常はないか（オイル漏れなどが無い）		
		3 緊急停止スイッチ、緊急停止装置、テールゲート動力降下防止のためのインターロック装置、安全弁その他安全装置は正常に稼働・使用できるか		
		4 積込み操作用スイッチはボタンカバーの破損などなく、正常に稼働するか		
		5 排出装置に異常はないか（テールゲートの開閉・ダンプ操作に異常はない）		

検査日	記入者	備考
/		